

# アスベスト測定用顕微鏡 MT6930 シリーズ 取扱説明書



顕微鏡／関連用品 製造・販売

# メイジテクノ株式会社

日本顕微鏡工業会会員

はじめに

アスベスト測定用顕微鏡 MT6930 シリーズは、偏光顕微鏡 MT9000 シリーズをベースに、分散(デスパージョン)対物レンズやターレットコンデンサー、アスベスト測定用アイピースグレーティクル等を装備し、偏光観察と分散染色観察を可能にしたモデルです。

本書ではアスベスト測定用 MT6930 シリーズの独自の観察法、分散染色観察法の手順についての説明・解説を行っております。顕微鏡の組み立て方、偏光観察の方法、使用上のご注意点等につきましては、別途 MT9000 シリーズの取扱説明書が付属しておりますので、こちらをご参照下さいませ。

偏光観察時にはコンデンサーの外枠は「A」のポジションに合わせてご使用下さい



## 分染染色観察の手順

- 1) ポラライザー以外のフィルタ類を光路から外します。スライド式アナライザーは右にスライドさせる、スライド式検板は中央のポジションにスライドさせる事で光路から外れます



2) レボルバーを回して分散(ディスパージョン)対物レンズ 10X を光路に入れ、コンデンサーの外枠環を回してポジション「Ph1」に合わせます。

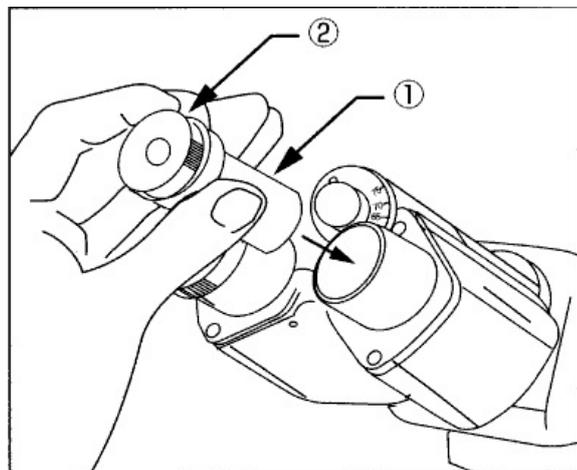
3) 接眼レンズを覗きながら粗動焦点合せハンドルをゆっくり回して標本にピントを合わせます。



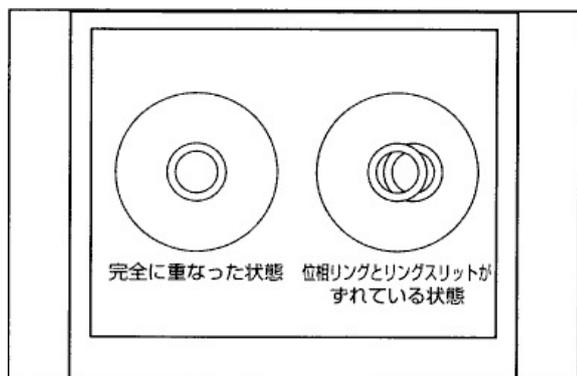
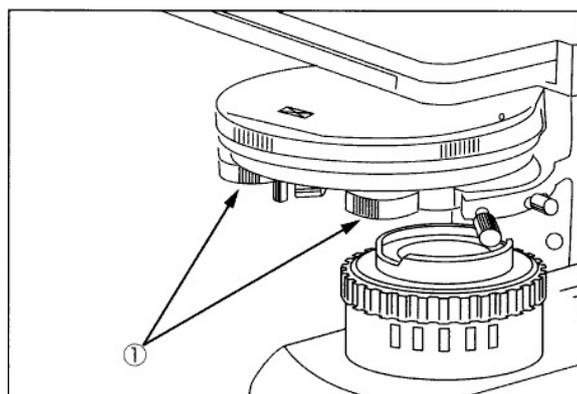
さらに分散染色観察像をはっきり観察する為に芯出しを行います。

4) 右側の接眼レンズを抜いて芯出し望遠鏡①を差し込みます。

5) 芯出し望遠鏡をのぞきながら回転枠②を回して対物レンズの位相リングとコンデンサーのリングスリットにピントを合わせます。



位相リングとリングスリットの重なりがずれている場合はコンデンサー外側の底にある左右2カ所の芯出しリング①を回して少しずつ動かし完全に重なるように調節して下さい。



6) 芯出し望遠鏡を抜いて接眼レンズを再度差し込みます。

7) オプションの分散(デスパージョン)対物レンズ 40X を使用する場合は、コンデンサーの外枠環を回してポジション「Ph2」にあわせてご利用ください。4)、5) の手順と同様にして芯出しを行った上で観察して下さい。